

愛風だより

〒339-0076
岩槻区平林寺905-1
電話048-756-8640
Fax048-756-8644
NPO法人 愛風

2024年11月号
10月26日発行

消費期限大丈夫？

来る十一月十日 日曜

十一時～十五時半 愛風事務所にて

参加費 500円

※自宅にある消費期限間際の非常食や、消費期限切れの消火器持参してください。

愛風命を守ろう会主催

久しぶりの愛風イベントとして、「消費期限大丈夫？」を開催します。平林寺に移転してきて

から、広く募集する初のイベントです。事務所も見ていただきたいですし、最近増えている自然災害への備えをよりよいものにしていただきたい。

防災をテーマに、消防署から消火やAEDを使つての救命の講習をお願いしました。また、消火器の使用期限の確認や、期限切れの場合にどのようにすればいいのかも、説明いただく予定です。火災警報器も、消防火法によって各家庭に設置が義務付けになりましたが、電池切れで鳴らなかつたでは、意味がありません。

また、参加する方には、ご自宅に備えている非常食や水の消費期限をご確認いただき、期限切れが迫っているものを試食してみ、災害時、

実際にどのようなすれば食べられるのか試してみます。東日本震災の直後には、恐怖心や警戒心があつて、避難荷物を備えた人は多かつたと思います。

けれども、今はいかがでしょうか？ 非常食も水も消火器も、消費期限があります。いざ、その時に使おうとしたら、全部期限切れで、食べられない、使えないでは、意味がありません。愛風のこのイベントを期に、皆様も一緒に、期限を確認しませんか？

愛風の会員様より有志で「命を守ろう会」を結成し、話し合いを重ねてきました。この度は、はじめの試みとなりますが、参加者を募つて、防災のために、皆で知恵を出し合う場として、今回の会を、設けました。

非常食、買って押入れに入れてあるけど、食べたこともないし、見直したこともない…？ 細かい文字で、食べ方、説明されていますが、本当に、いざというとき、食べるように準備できますか？ 包装を切ることすら苦勞する状態では？ 非常用のトイレも、色々な種類が販売されています。実際に使つてみたことはありませんか？ そんなことを、体験してもらいたい。さきやかではありますが、一度やってみたら、はじめてよりは、落ち着いて対応できるかもしれません。

参加方法：十一月四日までに、愛風事務所へお電話ください(048-756-8640)。

必要な方は送迎します。お昼は、皆で一緒に食べますので、すきっ腹の状態でお来ください。

い。

また、参加予約をなさいましたら、チエックリストをお渡しますので、当日までに、自宅に備えている非常食や煙探知機、消火器などのチエックをお願いいたします。(次ページ掲載)

非常食の試食：だけでは、イベントとしてはさみしいという意見もありまして、参加者さんには500円ほど食材費を徴収させていただきます。バーベキューも準備します。お昼を、参加者皆さんで、バーベキューしながら食べて、午後二～三時には消防署の講義を予定しています。消火の体験や、AEDの使用体験もしてみませんか？

AEDも、あちこちに備えられるようになりましたが、実際に使つたことがある人はまだ少ないと思います。講習は、何度受けてもいいと思いますので、もしもの備えにぜひ、ご参加ください。

参加者さんから、日ごろの備えを教えてください、情報交換することで、いざという時の備えを、よりよいものにできたらと、期待して開くイベントです。三人寄れば文殊の知恵。一人で考えていただけでは気づけなかつた、備えができるようになるかもしれません。

会員様だけでなく、防災に興味のある方にはぜひ、ご参加いただきたいです。参加のご検討、よろしくお願いたします。

(愛風 命を守ろう会)



選挙

愛風便りの発行日が毎月二十五日であるため、この記事を書いている今は、まだ選挙前です。ですが、発行してから皆様のお手元に届く頃には、今回の衆議院議員選挙は終わっているものと思われまます。結果はどうなっているのでしょうか。この時差を勘案して記事を書くのは、難しいです。が：。

投票率が低いのです。これは、急には変わらないことでしょう。ノルウェーなど、社会福祉が充実した国の人たちからみると、日本の投票率の低さは、驚きをもって受け取られることのようにです。自分たちの国行く末を決める大事なチャンスなのに、権利を行使しないのはなぜ？と。

日本では、選挙について、どのくらい教育しているのでしょうか。少なくとも、私の記憶では、義務教育でも高等教育でも、通算しても一時間も教えられなかったと思います。現代社会で、昔貧乏人や、女性に参政権がなかったものを、優れた先人が頑張ってくれて、獲得に至った・程度のことを、数分間、ちらっと教わっただけです。

選挙に行く人たちは、何らかの思いがあるのでしょうか。いいのです。行かない人たちは、どうなのでしょうか。「一票入れたって変わらないよ」とあきらめている？ 本当は、現状に不満を持って

いても。いや、不満や不平があるからこそ、疲れてしまつて、やるせなくて、あきらめて、投げてしまつている？ それとも、政治がどうであろうとも、自分さえまっとうに働いていれば、いつか思い通りの生活に到達できるはずだから、選挙なんかにかずらわっている暇はないとでも？

：心理学的な傾向として、全く知らない人よりはなじみのある人、知っている人の方を人は選び易いそうです。よつて、選挙には現役が強いというのは真実です。となりまますと、選挙に行かない人は、その人の想いとは関係なく、現役を応援していることになりまます。選挙に行かない人は、今の政治を応援しているようなものだとこのことです。

介護の仕事をしていて、今の政治の不足を痛いほど感じていまます。この選挙で、選ばれた人には、ぜひ、住み慣れた地域で、あの世に旅立つその瞬間まで、生きていきたいという素朴な願いを支えていける訪問介護を、今まで真面目に納税してきた市民が、公費を使って、利用できるよつに、改善してくれることを期待していまます。愛風の利用者様、会員様にも、そのような一票を投じてくださつたことと、期待・願い・を持つていまます。

会社でも、社長がいかに高い思想をもつて運営しようとしても、その思いを末端の職員にまでいきわたらせることは難しいということがあります。でも、社長が私利私欲を求める会社が、社会貢献に力を入れる職員を育てるはずはありません。ト

ツプの目指す方向は大切です。国会議員を選ぶ選挙です。他国の脅威が増しているから軍備に予算を多くし、市井の庶民、高齢や障害で生活に介護が必要な人たちへの予算を減らすよつな方向に進みませんよつに：。

某芸能事務所では、多数居る歌手をファンの投票で選び、コンサートなどで一番目立つ真ん中で歌う人を決めるとよつ制度を用いていまます。ファンが積極的にかかわれるとよつことと、芸能人に興味を引くよつ手段になつていまますよつです。その売り方としての是非は別として、選挙をなじみやすいものにしていまますと考えると、悪くない試みなのかもしれません。でもこの選挙に頑張つた人たちは、果たして今回の選挙には行つたのでよつうか。

私の住む田舎では、「こん人は、とつてもいい人で、腰が低くて、いつでもここに挨拶してくれるんよ、だからよろしく」と、隣のおいちゃん、勧めに來まます。腰が低くて挨拶する人が、なぜ議員に適しているのか、私には全くわかりません。でも、名前だけ連呼してよく選挙カーを見送るに、名前と挨拶さえ耳に残れば、当選できるのかと悲しく思つたりもしていまます。何を基準に選びましたか？



子どもの人権

ヤングケアラーという言葉を、最近耳にしませんか？ 家庭の中に介護等を必要とする人が居て、その介護に人手として組み込まれて生活をしている子どもを指します。

私の祖父母の時代は、三世代が

同居しているのが当たり前だったと思います。

高度経済成長期を支えた私の親の時代には、地方から、家を継がない多くの若者が、働き先を求めて都市に出てきたそうですね。埼玉は東京のベッドタウンとして、団塊の世代の人たちが多く家を構えた地域であったと思います。

団塊の世代の方たちの親世代は：、おそらく子供が親の面倒を見るのは当たり前という価値観があたりか。長男が家を継ぐのが当然で、次男や女の子は家を出ていくものだ：と。一方で、団塊の世代の方たちは、「子供に世話をかけたくない」「家を継ぐなど考えず、子どもには自分たちの生活を営んで欲しい」と思っている方が多いように思います。

その子どもがどのような価値観が共有されている家族の中に居るかによって、子どもに期待される内容も変わってきます。子どもは、自分の価値基準を確立するまでは、親など、その子を取り巻く大人のもつ価値観に多大な影響を受けて、生活していくものです。



ですので、例えば共働きで、家に居る病人を看病するのも、妹や弟の面倒をみるのも、お兄ちゃんやお姉ちゃんの役目、という家庭の中で育てば、子どもは、それが当然だと思おうし、それを辛いと感じたり、おかしいと考えることも無く、過ごします。

：戦後、文明が進み、さすがに農繁期だからと、学校を休ませて農作業を手伝わせる家庭は無くなりました。義務教育は、親には、自分の子どもに、小学校中学校までの基礎的な教育を受けさせる義務があると、定められた教育制度です。なぜそれが制度になったかと言えば、中学生くらいの年齢になると、草取りなどの肉体的労働においては、人手として十分に役立つため、食べることに苦勞していた時代には、机に向かって本を読むような勉強なんて、生きるための優先事項では無いと考える大人が多く居て、子どもの学ぶ権利が守られていなかったからです。制度ができて、役所が介入するようになり、誰もが学校に通える日本となりました。日本の識字率の高さは、外国に行くとき驚いてしまうほどです。私は、日本に生まれて、しかもこの時代に生まれて良かったと感謝しています。

ではなぜ、今、ヤングケアラーなる言葉まで作られ、問題提起されているか。当事者の多くは、そのおかれている状況を、客観的にみることで

はできません。おかしいとすら思えない。多くのヤングケアラー達の中で、ごく一部ではありませんが、自分たちって、他の同級生たちと、違うんじゃないの？と気づき、声を上げ始めた人が出てきたから、こうして目を向けられるようになったのだと思います。

私はケアラーではありませんでした。うちには、介護が必要なおばあちゃんも、病人もいませんでしたから。それに、家が自営業でしたから母が家に居ました。ですから、弟妹の世話も、私がする必要はありませんでした。家事手伝いはしましたが、部活動をすることもできませんでした。

でも、共働きの両親に、介護やお世話が要る人がいる家庭の場合には、例えば、お母さんが残業で遅くなる日には、お姉ちゃんが晩御飯の支度をしなければならぬでしょう。最初はたまにだったかも。でも、お姉ちゃんが、反抗することも無く、「わかった。お母さんも忙しいのだから。まかせて」と言ってくれたなら、お母さんは頼ることでしよう。

こうして、家事育児介護を、担っていく子どもは、少なくともそうです。家族思いの良い子どもと思われませんか？ ですから、問題視されてこなかった。こういう境遇に置かれた子の実態がわかってきています。例えば、放課後、友達と遊びに行くことを断るようになっていきます。「あ、今日はお母さんが残業なんだ。妹の保

育園に迎えに行かないといけなから、ごめんね、今日は遊ばない。」

もっと進んで来ると、皆が入っている部活動にも、入らないという選択をするようになったりします。試験勉強をしている時、おばあちゃんに「トイレに行きたいの、支えてくれる？」と言われれば、中断して支えることでしょう。他の子たちが、部活にまい進したり、友人と戯れるという時間を過ごしている時に、大人の代わりに労働をしているわけです。

介護や弟妹の世話が悪いということではありません。その経験が、その後の人生に役立つことは、当然あるでしょう。けれども、本来であれば、大人が担うべきこと、介護については、社会で担いましょうということ、介護保険という制度まで作ったわけですが、それを、人手として、子どもや青年が担っている、それも毎日……。そういう現状があるということが、問題提起されているのです。

家族の中で、それが収まっていると、そのことが、問題として、世の中に出てきません。解決しようという課題としてすら、のぼってこないということです。今、それが、やっと世に出された。皆様の周りに、ケアラーはいませんか？

なぜそれが問題なのかというと、子ども時代には、子どもとして体験すべきことがあるからです。友達と遊ぶ経験が、その後100年も続くであろう自分の人生に重要なことがあるのです。中学生くらいって、反抗期もあったりして、

生意気盛りですなね……。でも、親に反抗できるって、幸せですよ？。反抗しても包み込んでくれる親の力量があるということですから……。思春期の心のゆらぎ。同世代との交流が、その時期の人の心の成長に、重要な意味を持つことは、異論のないことと思います。親への不満を言い合うような時間があった、ガス抜きができて、自分の本音に気づくことができる……。実はともて大切では？。ケアラーの多くは、わがままや反抗はしないで過ごしているようです。

大人になって、社会に出ると、思い通りにいかず、我慢することってたくさんありますよ。いざ、我慢はすることになるのです。貴重な、わがまま言える時期を、言わずにすすしかない……。これは、良い経験でしょうか。そうではないと、多くの先人たちが気づいたから、義務教育の制度ができ、子どもの人権宣言なんてものが世界で唱えられたりしているのでは？。

「苦労は買ってもしろ」と、自分たちの子ども時代より、はるかにめぐまれているのに、何言っているのだと、思う大人も居るようです。そういう人には、聞きたい。こども時代に、大人に混ざって労働力として働かなくてはならなかったその経験は、貴方を人として、豊かな人生を送れるようにすることに、本当に最善の方法でしたか？と。本当に、それが良い経験だと思われるならば、教育の中に取り込み、社会に広めたいでしょう。でも、そうはならなかった。そして今があるのです。

子ども時代には、安心して甘えられる体験をした方がいい。その方が、大人として自立していく時に、より安定した軸をもつことができ、持っている能力を発揮し、社会に貢献することができるようになる。そういう気づきがあって、今の社会があるのだと思います。

少子化は進行中です。子どもを社会全体で守らないと、日本の文明を維持できません。人口が減るのです。甘やかせと言っているわけではありません。今の子どもたちが担うであろう社会は、今よりもっと厳しいことが予測されます。自然環境しかり、介護しかり。人口ピラミッドは、高齢者の多い頭でっかちな形になります。ヒトの持つ能力を今以上に使わなければ、社会が維持できない時代が来るのです。知識だけではなく、心も体も、私たちの時代より、期待されるが多くなると思います。今の大人として、未来の大人に協力できることがあるとすれば、子どもたちがよりよく成長できるように、課題にとりくむことです。

興味のある方にお知らせです。「ここまで来たケアラー支援」というワークショップが無料で開かれます。二月18日、19:30～21:30です。オンライン研修会で参加費は無料です。興味のある方は、是非、ご視聴ください。申し込みはNPOセンター(048-811-999)です。愛風の事務所でも、視聴できるように準備します。ご興味のある方は、事前にご連絡の上、ご来所ください。

じゃんけんぽんっ

愛風の調理担当者は、高齢の方が多いため、お子さん向けのメニューにはいつも悩んでいます。でも、たまには、野菜をふんだんに使った和食弁当も、よいかしら？

十一月は九日、二十三日に開催。予約は、LINEか電話(へも)090-7377-7607)で。



住み慣れた地域での **NPO法人愛風** を 応援します!

生活支援に取り組んでいる

	マッサージ・はり 阿部マッサージ治療院 要予約：090-3132-5731 見沼区大和田町2-903
和菓子店 若竹 048-754-2650	照医堂はり治療院 休院日 毎週日曜
お正月用 おもち お祝いの引き出物等承ります!	予約制 ☎757-1200 渡辺幸夫
店舗営業時間11～翌朝5時/日曜祝日11～翌朝3時	岩槻6209-2/カラオケ：昼13～16時 千円(火・木・金は歌い放題)
永楽食堂 ☎756-2498 出前配達時間 11～15時/17～21時	むげん ☎749-4621 定休日：日曜と月曜
院長 アスレチックトレーナー 竹内貢 本宿444-19	プラスチック金型設計製作 城町2-6-41
竹内接骨院 ☎758-1345	中村金型製作所 ☎756-9188
毎週 月・火定休日。	はり・きゆう・りはびり 出張・無料送迎あり。
おしゃれ床屋 はやし ☎794-5675	治療院 すきっぷ 048-711-9273
お好み焼き 一文 ☎756-5543	どんなに小さな工事でも大丈夫。
岩槻5477-2 定休日 月曜	一般建築塗装 代表 松本睦男 090-3427-8452
扶桑工業株式会社 西原台2-1-143	火曜と第1・3日曜休み 西町4-1-25
お問い合わせ ☎048-757-6413	ビューティーサロン レオ ☎758-0415
 訪問理容・美容も致します。火曜休み	太田2-2-20
理容室 レオン ☎757-7750	 ほんまる歯科医院 0120-6480-78
皆様の毎日の一助を エアコン部品製造加工	9:30～21:00 定休日：日曜
藤原精密 ☎757-2799	とわそりーぬ ☎756-4732
水曜定休	ベル・ジュバンスやっています (火曜・第3日曜定休)
喫茶みのり ☎757-7318	タマ美容室 048-754-8834
-初心者、小・中学生指導します-	-無い本は、ご注文をお受けいたします-
囲碁サロン琥珀 ☎090-3210-4392	岩槻書店 ☎757-4725
-電気のことなら何でも-お見積り無料です。	新車・中古車○車検-代車無料もあり。
ナカヨシ電器サービス (西町) ☎757-6561	野澤自動車 (浮谷) ☎798-1003
あなたもきっと気づく。自分で治す力。	木曜定休：やきとり早めのご注文を..。
埼玉むつう整体院(予約制) 090-5335-8170	肉のやまざき (本丸) ☎758-1424
鉄・包丁、砥ぎます。高品質・低価格めざします。	毎週火・第2・第4月・第3日曜定休
大平畳店 (本丸) ☎757-1496	ゆうき美容室 ☎757-8238

やまぶきまつり

去る十月二十日、やまぶきまつりが施行されました。おかげさまをもちまして、愛風のブースにも会員様や鉄道模型を操作して楽しむお子様や、商品を購入されるお客様などが、お見えになりました。前日の雨は、すっきりあがり、外

でのバザーも盛況でした。

栄養価が高い南国のフルーツ、パイヤは、熟す前の



お子様と一緒にの若いご夫婦の姿が、昨年より多かったような気がしました。バザーは、年配の方よりも、こういった若いの方が、見ていく人が多かったです。経済が停滞気味のこの頃、成長してしまえばすぐに着れなくなってしまう子供服などは、中古でもいいので、安く手に入れたいという切実な家計のやりくりがあるのかもしれない。

趣味で手編みしてくださったというベストやネックウオーマーは、皆様、感心して見ていかれ、店頭に並べるより先に、何点か売れてしまいました。手作りのパッチワークのポーチやバック、がま口？なども売れました。作品のご寄付、ありがとうございました。お子さんは、袋詰め放題で100円！この箱はただ！と聞くと、探すのが楽しそうでした。ステージでは、一年間練習を積んできたであろう、手話ダンスを披露されたり、和太鼓のチームが演奏していたり、芸能人にも負けなくらいキレイのよいポップダンスを披露してくれる子どもたちも出ていました。食べ物が出店が少なかったようで、豆腐ラーメンのブースは長蛇の列だったと聞いています。愛風の会員さんを増やしたいと思っておりますので、ちらしも配布しましたが、どのくらい関心を持っていたただけたか…。



パイヤの樹です

フリーマーケットの収益は愛風への寄付として、運営に使わせていただきます。13350円の売り上げでした。商品をご寄付くださいました皆様、商品をお買い上げいただいた多くの皆様、この場を借りて、御礼申し上げます。(愛風)

辞書に無い言葉

先月号で、稲刈り前の倒伏について書きました。読者から、「倒伏」とは、どう読むのか、どういう意味かという質問がありました。丁寧に、お持ちの辞書（広辞苑、新明解国語辞典、漢和辞典など）で調べてくださったようですが、どれも載っていないかったと。・（とうふくと読みます）私のことですから、何か別の言葉を覚え間違えていたのかもしれないと、こちらでも調べなおしました。そして、判明しましたことは、携帯で

検索すると、すぐに出てくるということでした。ですので、誤って覚えた造語ではなく、常用されている言葉だったということなのです。

一方で、確かに読者様が調べられた辞書には、掲載がありませんでした。あの分厚い広辞苑にも載っていないかったのは驚きです。という

か、広辞苑に載っていない言葉を見つけられるなんて・と、逆に驚いてしまいました。

以前にも少し書きましたが、言葉は時代と共に移り変わっていくため、辞書編纂に携わる著者や編者は、その辞書の編纂テーマに沿った言葉を選び、その時代に使われている意味も盛り込みながら、作成するそうです。くだんの読者さんの辞書は、それこそ半世紀以上に書かれたものでしたから、その頃には、使われていない言葉だったのだと思われまます。

そもそも、稲が大風や雨で倒れるようになってきたのは、化学肥料が使われるようになってからです。自然の力のみを使っていた頃には、その地域に育つ植物しか育てられなかったし、その地力で育てられる分量しか育たなかった。

それを、どんな荒地でも、元々暖かいところの植物であった稲を、寒い地域でも育てられるように、品種改良し、地力の不足分を化学肥料で補う技術が導入されてきてから、稲は、そもそも稲そのものが持つ力以上に育つようになりました。

一本の穂につく米粒の数が増えました。それゆえ、頭が重くなりました。その重みを支えるために、茎を太くする必要が出てきて、茎を太くする化学肥料が研究されてきました。茎を太くすることに成功すると、そのために実の数が減ることが判明しました。また、化学肥料を入れると、稲の生長が増し、背丈も高くなることわかりました。背丈が高くなると風の影響を

受けやすく、倒れやすくなります。それで、自然に育っていた稲であれば、おこりえなかった収穫前に倒れるという現象が、みられるようになってきたわけです。いわば不自然な現象。農業の世界で、その現象を表す言葉として作られたのが「倒伏」という言葉だったと思われまます。

インターネット上で、こんな質問が成されていました。「納屋が古くなってひしゃげて傾いてつぶれたのですが、これは倒伏と言ってよいですか？ 倒壊」というバラバラに壊れたというイメージですが、ただ傾いてそのままつぶれたので、倒壊とは言えないと思ひまして。・「さて、皆様はどう思われますか？ 倒伏とは、あくまでも稲などの植物に対して使われる言葉で建物などに使うのはそぐわないという意見が寄せられていましたが。日本語は難しい！」（編集部）

自分の買い物で
誰かを幸せにするしくみ
毎月11日は
「いい日いい街イオンデー」
イオン浦和美園店
さいたま市緑区大門3710
048-812-6464

11日にイオン浦和美園店で買い物をした時のレシートを、愛風のボックスに投入をお願いします！
皆様のお気持ちが、イオンから、愛風に還元されます。普段の運営に必要な備品等を入手する一助になっています。

編集後記

私が子どもの頃（半世紀前）は、10月1日が衣替えでした。制服も、半そでから長袖、コート着用。

でも、今、コートは要らないですし、お天気で陽射しがあったりすると、半そででもすごせるような気候です。流石に、夜は窓を閉めないと寒いくらいになりましたが。・

たかだか50年くらいで、これだけ暖かくなるって、もしかして地球の歴史上では稀有なことなのでは？ 地球に意識があったとしたら、感染症にでもかかって急に発熱したようなものなのでは？ コロナなどの感染症は、ウイルスが身体に取り付いて指数関数的に増えていき、閾値を超えると発症します。地球は今、人間の数が閾値を超えて、まさに発症したような状態なのかもしれませんね。・

（しずか）